

山下（真）議員（民主県政会）

平成 29 年 2 月 28 日

答 弁 実 録

（ 教 育 委 員 会 ）

（問）乳幼児の意欲と主体性を育てる環境について

乳幼児の意欲と主体性を育てる環境をつくるために重要な視点と具体的な手法について、どのように捉えているのか、教育長に伺う。

（答）

乳幼児期における教育におきましては、乳幼児の自発的な活動としての遊びを生み出すために必要な環境を整えることが重要でございます。

このような環境を構成する上で重要となる視点は、乳幼児の興味や関心に即しながらも、それぞれの発達段階に応じて、どのような育ちを期待したいか、そのために必要な経験は何かを考え、その経験が可能となるように環境を構成していくことであると考えております。

具体的な手法につきましては、乳幼児が思わず手を出したくなるような魅力的な遊具や用具などを用意し、これらを乳幼児にとって見えやすく取りやすい場所に整えておくなど、乳幼児が主体的に関わることができるような整った環境を構成していかなければならないものと考えております。

こうしたことから、来年度は、「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づき、意欲と主体性を育むために大切にしたい環境構成や具体的な援助等を盛り込んだ事例集を作成し、県内の幼稚園・保育所などへ普及することとしております。